

第8回知立市史編さん委員会 会議録

会議名	<input checked="" type="checkbox"/> 編さん委員会 <input type="checkbox"/> 編集委員会 <input type="checkbox"/> _____ 部会
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成28年 8月16日	開催場所	中央公民館中会議室 午後2時00分～3時30分
出席者・委員	林市長・清水副市長・川合教育長・太田教育委員会委員代表・清水文化財保護委員会代表・杉浦小中学校校長会代表・近藤文化協会代表・西尾区長会代表・西宮編集委員会代表・山口企画部長・岩瀬総務部長・石川教育部長	
事務局	鶴田課長・鈴木課長補佐・岡田・糟屋	
<p>事務局：第8回知立市史編さん委員会を開催いたします。本日は新美委員が欠席しておりますが、13名中12名が出席しております。人数が過半数に達していることから、知立市史編さん委員会規定第5条第2項により、本委員会は成立していることを報告させていただきます。なお本委員会の会議録につきましては、委員名を記載した上で知立市HPにて公開させていただく旨をご了承ください。</p> <p>1 市史編さん委員会会長の挨拶</p> <p>林 会 長：本日はご多用の中、第8回市史編さん委員会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。市史編さん事業では、地域に伝わる歴史や文化等を記録・保存して後世へ引き継ぐとともに、過去・現在・未来を結びつけて、よりよい地域社会を創造していくことを目的としております。</p> <p>昨年度は新編知立市史別巻「文化財編」を刊行し、7月に刊行記念講演会を開催させていただきました。講演会では大変多くの方にご参加頂き、大変有意義な時間となりました。今年度は第4回配本となる資料編「近代・現代」を刊行いたします。</p> <p>新編「知立市史」は、今後、市民の皆様が知立市のことを調べたいと思った際に、最初に手にするべき基本的な資料であると考えております。よりよいものを制作していくためにも、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。</p> <p>2 委嘱・委員紹介</p> <p>事務局：本来であれば、委員の委嘱につきましては辞令をお渡しするところですが、予め机の上に置かせて頂きましたのでご確認ください。また委員の紹介につきましても、配布いたしました会場図と名簿にて代えさせていただきますので、よろしくお願いいた</p>		

します。

3 報告

(1) 平成27年度の活動状況について〔資料4〕

事務局：資料4により編集委員会及び各部会ごとに概要の説明をする。

林会長：説明が終わりました。ご質問はございませんか。

清水委員：目玉は八橋編になると思うが、今後はどのようにしていくのか。また現在はどの辺りまで詰められているのか。

事務局：八橋編に関しては、古代・中世部会、近世部会、近現代部会の中で、八橋に関連する史料を集めております。さらに愛知教育大学の安田先生に協力していただき、伊勢物語の挿絵のうち八橋に係る箇所をピックアップしていただいております。40～50程の点数となりますが、全てを紹介する方向で調整を進めております。また江戸時代の旅行案内書や、旅日記における八橋の記述に関しては、豊橋創造大学の島田先生の協力を得て、記述がある史料を手当たり次第収集をしておりますが、現状でどれだけ掲載するかについては、まだ決まっておりません。

清水委員：現状は史料選定の段階ということか。

事務局：史料収集の段階となります。

清水委員：八橋の浮世絵についてはどうするのか。知立市歴史民俗資料館でリストはあるのか。

事務局：資料館のリストは、全体からすれば一部だと思われます。全体の点数は名古屋市博物館の神谷先生に依頼したばかりのためまだ分かりませんが、そのなかから選定を行うことになると思われます。

(2) 平成28年度の活動計画について〔資料5〕

事務局：資料5により編集委員会及び各部会ごとに概要の説明をする。

林会長：説明が終わりました。ご質問はございませんか。

委員：特に無し

(3) 資料編「近代・現代」の販売価格について〔資料6・別紙1・別紙2〕

事務局：資料編「近代・現代」の販売価格につきましては、①他市の販売価格及び前知立市史の販売価格を参考、②新編知立市史としての価値、③市民の皆様に購入していただける価格はどのくらいか、④印刷製本費落札額から購入者負担と公費負担の割合、を考慮して4,100円に決定させていただきました。

林会長：説明が終わりました。ご質問はございませんか。

川合副会長：献本先は別として、今までどれくらい売れたのか。

事務局：最初の宿帳は100冊程度販売しましたが、そのほかの刊本の販売数については即答できかねますが、あまり芳しくありません。

川合副会長：今回も700冊でしたか。

事務局：文化財編は1, 000冊です。刊行記念講演会では22冊販売をいたしました。

川合副会長：みなさんに興味を掘り起こすような方法はないだろうか。

西宮委員：市史の目的は市民の方に読んでいただくことだ。皆さんが関心を持つような宣伝をしてもらい、知立市の方からも販売努力をしてもらう必要がある。ある程度まとまったら、歴史や文化財関係の雑誌に広告を掲載することも一つの方法だろう。また知立地域の教員の方々にも読んでいただき、教育現場に還元していただきたい。

林会長：他にはございませんでしょうか。

委員：特に無し

林会長：次は「4 講話」となっておりますが「5 その他」を先に行い、最後に講話をお聞きしたいと思いますので順番を入れ替えます。

5 その他

西宮委員：先ほどの八橋編については、本来ならば当初から部会をたててやるべきものだが、予算の関係上「八橋グループ」という形で私が中心となり活動していくことになった。委員の先生方も昨年度決まったばかりであり、膨大な資料の中からよいものをどれだけセレクトするか、という段階です。

林会長：ありがとうございます。他にはございませんか。

委員：特に無し

4 講話

題名：資料編「近代・現代」について

講師：愛知教育大学教授 土屋 武志 氏